

CASBEE® 名古屋

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版、名古屋建築 物環境配慮制度運用マニュアル2014 | 使用評価ソフト: CASBEE_Nagoya_2014(v.1.22)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)昭和三区鶴舞2丁目マンション	階数	地上15F
建設地	名古屋市昭和三区鶴舞2丁目901番、	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域、緑化地域、駐	平均居住人員	168 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2015年11月9日
敷地面積	910 m ²	作成者	
建築面積	350 m ²	確認日	
延床面積	4,079 m ²	確認者	

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>= BEE1.0</p> <p>☆☆☆☆☆ A: ☆☆☆☆☆ B: ☆☆☆☆☆ C: ☆☆☆☆☆</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>☆:100%超 ☆☆:100% ☆☆☆:80% ☆☆☆☆:60% ☆☆☆☆☆:30%</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 100% ②建築物の取組み 89% ③上記+②以外の 89% ④上記+ 89%</p> <p>46 (kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア= 3.0</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.2</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.2</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.7</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア= 3.0</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.3</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.7</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア=3.1</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合 積極的に緑化を行い、周辺環境、及び町並みに配慮した。</p>	<p>その他 0</p>	
<p>Q1 室内環境 住戸にはT-2サッシを採用した。</p>	<p>Q2 サービス性能 共用部はバリアフリーとした。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) 積極的に緑化を行った。</p>
<p>LR1 エネルギー 共用部の照明は蛍光灯を採用した。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル F☆☆☆☆材料を採用した。外壁は耐久性に優れた磁器質タイルを採用した。</p>	<p>LR3 敷地外環境 駐車場、駐輪場、バイク置場を適切に設置した。ごみ置場は扉付とし、周囲はフェンスで囲い、周辺環境に配慮した。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される